

イトヨ便り

【発行】大槌町地域支援員配置事業
〒028-1115 岩手県上閉伊郡大槌町上町1-6
TEL: 0193-41-2780
E-Mail: otsch.info@gmail.com

大槌稲荷神社 小槌神社

祭り盛る!

鎮魂と感謝と復興の思いを込めて

みんなが待ちわびていた大槌祭りが開催されました。

21日、大槌稲荷神社の宵宮祭は、朝からあいにくの雨。前日の夏の陽気がうそのような肌寒い一

日になりましたが、夜には三日月が見えるほどに回復し、松の下大神楽の奉納舞から始まりました。

翌日の二年ぶりの神輿渡御に手をあわせて拝む方、流された



(上)二年ぶりの神輿渡御
(中)安渡大神楽の古学校での奉納舞
(下)城山虎舞による俵積み唄



(左) 役場前での臼澤鹿踊り奉納舞

あの人にインタビュー

町民とボランティアの架け橋に

大槌北小福幸きり商店街 きらり駅
駅長 (NPO法人遠野まごころネット)
吉田 秀敏さん



(上)「こっちのワカメはおいしいね!」と吉田さん
(下)お気軽に立ち寄り下さ~い

は現在、住

は現在、住

九州からはるばるいらしたそ
うですが?
佐賀県から来てます。ここに来る
ときは正直勇気いりましたね。(去
年の)3月15日に行くって決めた
んですよ。被災地に。
TVや新聞を見てモヤモヤして
たんです。そしたら、山形の友達
が電話でボランティアやりたいよっ

運営されていた宿泊施設さら
りベースの終了と、きらり駅
について教えてください。
消防法の関係で、一般の公募を取
りやめることになりました。
4月のオープンから8月末まで
で、625人の登録がありました。
のべにすると2000人です。一人
切りつめても一日千円は使う。ごは
ん食べた、
ガソリン入
れた、お土
産買った、
町に200
万、ドーン
と落として
いってくれ
たんです。
きらり駅
は現在、住

僕、九州の人間じゃないですか?
今台風が来てるんですけど、町の皆
さんが大丈夫?って心配してくれ
る。今まで佐賀が九州のどこにある
か興味すらなかった人が、天気予報
を気にしてくれてるんです。岡山か
ら来た、大阪から来た、神奈川から
来たって人達とここで知り合いに
なり、友達になる。そして手紙が来
た、メールが来た、これって生きる
楽しみになるんですね。人間、夢と
希望と元気が必要だと思っんです。
毎週金曜日5時から、アメリカ
人のピーターさんの英会話教室を
していただきます。子どもからお年寄
りまでどなたでも大歓迎です。「きらり
駅」でまた新たな出会いをして欲
しいです。



仮設住宅で踊る弁天虎舞

仮設住宅に響く太鼓の音

23日、空模様は怪しい中
小槌神社の神輿渡御が始ま
りました。各団体の山車や
半纏も真新しく、全国から
頂いたご支援に感謝しなが
ら練り歩きます。
役場前で鹿踊りをじっと
見ながら「みんながこうし
て亡くなった人を慰めてく
れるから、涙がでてくる。」

とハンカチで涙をぬぐって
いるお年寄りもいました。
お昼過ぎから雨が降り始
めました。神輿が小槌神社に
帰るころは土砂降り。神輿
の担ぎ手もびしょ濡れ。体
から湯気が立ち上っています。
雨の中、夜になっても門

打ち(かどぶち)のお囃子
があちこちの仮設住宅でも
聞こえました。
「この雨の中、わざわざ
来てくれてありがたね
え。」と住民の声。
旧町並みの神輿渡御は、
今年で最後です。来年はか
さ上げの為どこを通るかわ
かりませんが、みんなの思
いや願いを背負って盛って
欲しいです。

家の前でお塩とお米を準備
して待っている方々もいら
っしゃいました。安渡公民
館館長の関さんは、「去年は
心の中で踊ってだった。今

日はほんとに踊りにいいな
あ」と感慨深げでした。町

内会長の佐藤さんも「みん
な張り切ってる。復興に向

けて、勢いづいて欲しい
ね。」と語っていました。